

## 令和3年度 日本大学薬学部模擬授業一覧

No.	講義科目
1	薬剤師はくすりのセーフティマネジャー
2	クスリの効果を人工知能で予測する
3	がんの原因と予防
4	痛み、痒みのしくみとその治療薬
5	薬学の世界における化学：感染症治療薬・痛み止め・抗がん剤
6	藤の花は毒なのか？薬学で学ぶ正しいクスリの知識
7	最適な薬物療法を行うための薬剤師の役割
8	薬学の世界は広くて深い！
9	「くすりと化学」
10	「薬剤師のヒ・ミ・ツ教えちゃいます！」
11	「神経難病はタンパク質病？」
12	「新発想の「ぬり薬」の開発」
13	がんは、どんな病気？
14	最適な薬物療法を行なうための薬剤師の役割
15	「カラダのなかの血液の動き」、「簡単な統計要約」
16	薬剤師＝科学者＋医療従事者
17	HLB法と呼ばれるエマルションの調製方法を用いたO/W型およびW/O型のエマルションの調製及び調製したエマルションの型の判別
18	日本薬局方収載医薬品 アセチルサリチル酸（アスピリン）の合成を行い、有機化学の反応やそれら化合物の精製法について理解
19	軟膏の調剤体験
20	散剤の調剤体験
21	無菌調剤とは？衛生的な手洗い
22	化合物のかたちと薬の関係
23	知っておきたい「薬剤師の“見えない”仕事」
24	地域医療の中での薬局の役割とは？
25	最適な薬物療法を行う薬剤師の役割
26	科学で観るクスリー—自然からの贈りもの—
27	水で簡単に洗い流せる軟膏を作ってみよう！
28	医薬品情報の探し方・読み方
29	アルツハイマー病 に効く？薬とは
30	薬剤師はレオロジスト！
31	くすりは正しく使ってこそくすり！
32	化学の視点で見たよく効くくすり
33	薬包紙を包んでみよう（薬学生が習う知識と技術をでんじゅします！）